

砥部古文書の会

砥部町文化協会加盟団体

ニュースレター第18号 2025年2月号

2025（令和7）年2月1日（日）

E.mail walked-metan@memoad.jp

事務局

発行 太田由美子 編集 十亀幸雄

史跡探訪「千足から岩谷口への往還道を歩く」参加記

2024年11月20日（水）に、砥部町千足から岩谷口の往還道を、砥部古文書の会の会員の皆さんと歩きました。その折りの参加記を皆さんから寄せて頂きました。



到着地の砥部断層公園で

2024.11.20

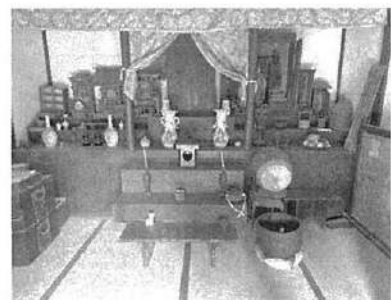
後方左端より 森永、笹山、大田、和田、楨林、（中段）渡部、笹山、廣瀬、
（前列）十亀、大西、影浦の各氏 結城撮影

千足から岩谷口の往還道を歩く 感想

大西 朋子

私が一番興味を惹かれたのは、宝珠寺に祀られていた仏像である。脇にあったもので、簡素な厨子に納められていたから、別の祠などにお祀りしていたのを移されたのかもしれないが、独特の形状だった。仏像に詳しいわけではないが、近世の仏像も調査した『高知県社寺文化財総合調査報告書』にも類例を見たことはなかったように思う。

近世のものや技術的に目を引かないものは見過ごされがちに



宝珠寺